

施策分析シート（令和4年度）

No1

施策名	「読書のまちづくり」の推進		施策No	10-03	部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課
関連部課名	地域文化スポーツ部ゆいの森課					
行政評価	分野	V	文化創造都市			
事業体系	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成			

目的 図書館における蔵書の充実やレファレンス（読書支援）の更なる向上を図り、生涯学習やボランティア活動の拠点として地域に親しまれる図書館づくりを進めるとともに、様々な読書活動の促進により読書環境を整え、「読書のまちづくり」を推進していく。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		元年度	2年度	3年度	
①	子育て・教育環境の満足度	3.59	—	3.57	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか
②	生涯学習環境の充実	3.07	—	3.06	生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか
③	地域の人との交流の充実	2.71	—	2.59	お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると思いますか
④	充実した余暇・文化活動、地域の人とのふれあいの実感	2.59	—	2.44	充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		元年度	2年度	3年度	4年度見込み	目標値(8年度)	
①	図書館入館者数（人）	1,642,968	921,278	1,345,450	1,418,650	1,800,000	ゆいの森あらかわ及び各図書館の入館者数の総計
②	個人登録者数（人）	78,506	74,388	84,714	103,500	130,000	ゆいの森あらかわ及び各図書館の個人登録者数の総計
③	区民一人当たり蔵書冊数（冊）	4.3	4.4	4.4	4.4	4.8	ゆいの森あらかわ及び各図書館の蔵書数÷住基人口
④	区民一人当たり総貸出点数（点）	9.2	7.5	10.2	10.3	10.0	ゆいの森あらかわ及び各図書館の個人総貸出点数÷住基人口
⑤	レファレンス件数（件）	4,752	1,914	2,536	5,110	8,520	ゆいの森あらかわ及び各図書館のレファレンス件数の総計

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目	2年度	3年度	差額	勘定科目	2年度	3年度	差額
	行政費用	給与関係費	138,668	148,767	10,099	地方税等	0	0
物件費		257,399	342,434	85,035	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		46,053	30,676	▲15,377	都支出金	0	0	0
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		1,280	1,487	207	使用料及び手数料	43	89	46
減価償却費		50,653	108,021	57,368	その他	1,664	4,961	3,297
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	1,707	5,050	3,343
賞与・退職給与引当金繰入額		20,703	12,840	▲7,863	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲513,049	▲639,175	▲126,126
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲719	▲867	▲148
行政費用合計(b)		514,756	644,225	129,469	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲513,768	▲640,042	▲126,274
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	71	0	▲71	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	71	0	▲71	当期収支差額(e)+(h)	▲513,697	▲640,042	▲126,345	

貸借対照表	勘定科目	2年度	3年度	差額	勘定科目	2年度	3年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	19,679	19,261
不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金	0	0	0
その他の流動資産		0	0	0	特別区債	17,000	17,000	0
固定資産	有形固定資産	1,192,335	2,593,688	1,401,353	賞与引当金	2,679	2,261	▲418
	土地	213,207	213,207	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	2,061,384	3,542,149	1,480,765	固定負債	1,107,682	1,091,197	▲16,485
	建物減価償却累計額	▲1,082,257	▲1,188,658	▲106,401	特別区債	1,079,000	1,062,000	▲17,000
	工作物等	94,097	122,111	28,014	退職給与引当金	28,682	29,197	515
	工作物等減価償却累計額	▲94,097	▲95,120	▲1,023	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	177	159	▲18	負債の部合計	1,127,361	1,110,458	▲16,903
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	93,170	1,515,460	1,422,290	
その他の固定資産	28,019	32,071	4,052	正味財産の部合計	93,170	1,515,460	1,422,290	
資産の部合計	1,220,531	2,625,918	1,405,387	負債及び正味財産の部合計	1,220,531	2,625,918	1,405,387	

財務諸表に関する特記事項等

○行政費用のうち、物件費の内訳は地域図書館課157,698千円、ゆいの森課184,736千円である。物件費の増加は、尾久図書館に係る保守委託料及び図書館オンラインシステムの更改に伴う費用である。維持補修費のうち主なものは、南千住図書館の空調機熱源設備等更新費13,332千円、消防・防火設備改修費13,314千円である。減価償却費は昨年度に開館した尾久図書館分が加わり増加した。○行政収入のうち、使用料及び手数料は自動販売機の行政財産使用料89千円、その他の行政収入の主な内訳は汐入図書サービスステーション物件の社会福祉協議会負担分1,281千円、光熱水費受入146千円である。○貸借対照表の固定資産の増加は、尾久図書館建設に伴う資産である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○令和元年度の荒川区政世論調査では、図書館を利用しない割合は51.3%と半数を超えている。</p> <p>○各図書館ではそれぞれ分野を定めて専門資料を収集し、特色ある蔵書整備を進めている。</p> <p>○図書館の利用者登録率（令和4年4月1日現在）は、小学生（7～12歳）76%、中学生（13～15歳）70%であり、20歳以上は26%となっている。</p> <p>○平成30年5月には「読書を楽しむまち・あらかわ」宣言を行い、区のこれまでの取組やその精神を未来につなげ、読書を楽しむまちを展開するために「あらかわ街なか図書館」の開設を進めており、区内全域で61箇所まで拡大してきた。</p> <p>○全ての区民がいつでもどこでも読書を楽しむことができるように、また、「読書を楽しむまち・あらかわ」宣言の策定や読書バリアフリー法の公布・施行も踏まえて令和3年4月に『荒川区子ども読書活動推進計画』の「第四次」計画を策定した。</p>
課題	<p>○より多くの区民が図書館を利用できるよう、本を借り読書を楽しむ空間としてだけでなく、地域コミュニティの拠点としてグループ学習や地域活動も行うことができる図書館づくりを進める必要がある。</p> <p>○各図書館における地域に根ざした特色あるサービスを展開し、より多くの区民に愛される図書館づくりを進める必要がある。</p> <p>○図書館の利用者登録率は、中学生より上の年代が低い傾向にあるため、大人を含めた読書推進活動を更に推進し、生涯を通じて利用できる図書館としてつなげていく必要がある。</p> <p>○荒川区全体が「読書を楽しむまち」となるよう、身近で本に親しむことができる環境として開設した「あらかわ街なか図書館」について、開設箇所をさらに増やすとともに、開設済みの街なか図書館のニーズに合わせた質の向上や連携を図っていく必要がある。</p> <p>○子どもの読書活動を推進するため、読書する喜びや読書する意欲を高めていくことができるきっかけや機会の提供を進める必要がある。</p> <p>○障がいのある方や、読書が困難な全ての方に対する読書環境を整備していく必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○生涯学習や地域活動の拠点として、区民に愛される図書館づくりを進め、乳幼児から高齢者、障がいのある方まで、様々な人が利用できる滞在型図書館の実現を目指していく。新たに開館した尾久図書館は、あらゆる世代が学ぶ、集う、楽しむことのできる場や機会を提供し、地域活性化の拠点としての役割を担えるよう多彩な事業を展開する。</p> <p>○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』に基づき、地域の特性や利用者のニーズを踏まえながら図書館のあり方を検討し、区民の知的好奇心を満たす魅力ある書架構成を行うなど、地域に根ざした図書館づくりを進める。</p> <p>○学校・幼稚園・保育園等と連携を更に促進するとともに、おはなし会やおたのしみ会など図書館事業の充実を図り、子どもたちの読書習慣を育む。</p> <p>○「読書を楽しむまち」をさらに展開し区内外へのPRに努めるとともに、開設済みの街なか図書館へのアンケート調査などによりニーズを把握し、好事例等を共有できる仕組みを作る。</p> <p>○家庭における読書活動促進に向けた家読の推進や、障がいのある方への読書支援の充実等、新たな取組を進める。</p> <p>○「読書を楽しむまち・あらかわ」宣言の理念を踏まえ、読書条例を制定し、各主体の取組等を具体的に明記し、読書を楽しむまち・あらかわの更なる普及を図っていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
4年度	5年度	
重点的に推進	重点的に推進	<p>図書館は、区民の生涯学習活動、区の情報発信の拠点として最も身近な存在であり、自立した区民の成長と地域の活性化の礎となる公共施設であることから、当該施策の優先度は高い。</p>

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		2年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
中央図書館運営費	05-04-04	232,471	284,749	138,218	202,069	重点的に推進	重点的に推進	「読書を楽しむまち・あらかわ」の実現に向け、図書館サービスについて周知し、活用してもらう必要があるため、重点的に推進する。
地域図書館施設の管理	05-05-01	139,025	225,447	74,388	100,610	継続	継続	地域図書館の維持管理及び運営にかかる事業であり、効率的に管理するため継続して実施する。
特色ある地域図書館の推進	05-05-02	86,754	90,591	59,755	57,088	重点的に推進	重点的に推進	地域に根ざした、地域の特性を生かした地域図書館としての取組みを発展させ、魅力ある図書館とするため、重点的に推進する。
図書館施設の改修	05-05-03	56,507	43,438	46,053	37,738	推進	推進	区の中長期改修実施計画及び荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方を踏まえ魅力ある図書館となるよう推進する。
合 計		514,757	644,225	318,414	397,505			

